

| No. | カテゴリ | 説明 | 対処内容 |
|-----|-----------------------------|---|--|
| 1 | ブラウザ操作 | 「オプション」画面の[ブラウザ]タブで「WebDriver」を指定している状態で、ブラウザ関連ライブラリでウィンドウ識別ルールを指定してシナリオを実行した場合、本来は指定できない旨のエラーメッセージを表示すべきところ、不適切なエラーメッセージが表示される。 | 「オプション」画面の[ブラウザ]タブで「WebDriver」を指定している状態で、ブラウザ関連ライブラリでウィンドウ識別ルールを指定してシナリオを実行した場合に、適切なエラーメッセージが表示されるよう改善しました。 |
| 2 | UIオートメーション | オプション画面の編集タブで「ターゲット選択時にWinActorの画面を消す」をONにしている状態で、UIオートメーションのライブラリのプロパティ画面にて待ち時間を「即時」以外にしてから対象コントロール指定を行うと、対象ウィンドウのフォーカスが一瞬外れてしまい目的の要素を記録できなくなってしまうことがある。 | オプション画面の編集タブで「ターゲット選択時にWinActorの画面を消す」をONにしている状態で、「02_UIオートメーション」配下のライブラリのプロパティ画面にて、待ち時間を「即時」以外にしてから対象コントロール指定を行った際に、対象ウィンドウのフォーカスが外れないよう修正しました。 |
| 3 | WinActorノート /WinActorEye | 「25_WinActorノート¥02_SSHツール¥ファイル送信(SCP)」ライブラリにてタイムアウト値[秒]に60秒以上を指定しても、60秒を超えるとタイムアウトとなり処理が終了してしまう。 | <p>「25_WinActorノート¥02_SSHツール¥ファイル送信(SCP)」ライブラリにてタイムアウト値[秒]に60秒以上を指定した際に、指定値どおりに動作するよう修正しました。</p> <p>以下のライブラリにも同様の問題がありましたので合わせて修正しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「25_WinActorノート¥02_SSHツール」配下 SSHクライアントを開く、SSHクライアントを開く(接続先一覧設定)、コマンドを実行する(SSHクライアント)、ファイル受信(SCP)、ファイル受信(SCP・接続先一覧設定)、ファイル送信(SCP・接続先一覧設定)、制御コードを送信する(SSHクライアント) ・「25_WinActorノート¥03_Telnetツール」配下 Telnetクライアントを開く、コマンドを実行する(Telnetクライアント)、制御コードを送信する(Telnetクライアント) ・「26_WinActorEye」配下 QRコード作成、バーコード・QRコード読取、バーコード作成 <p>本修正に伴うライブラリ更新はありませんので、シナリオ内のライブラリの置き換えや更新は不要です。</p> <p>Ver.7.6.0以降のWinActorをご利用いただくことで、上記のライブラリの実行時に本修正が反映されます。</p> |
| 4 | イベント監視 | イベント監視中にエラーが発生してシナリオが一時停止した後、シナリオを再開した際に改めて「イベント監視」ノートを実行してもイベント監視が再開しない。 | イベント監視中にエラーが発生してシナリオが一時停止した後、シナリオを再開した際に改めて「イベント監視」ノートを実行するとイベント監視が再開するよう修正しました。 |
| 5 | IEモード | IEモードでウィンドウ識別子によるマッチングにて、IEFrameでのマッチングができず、ウィンドウが見つからない旨のエラーが発生することがある。 | IEモードでウィンドウ識別子によるマッチングにて、IEFrameでのマッチングができるように修正しました。 |
| 6 | ライブラリ | 「23_ブラウザ関連¥05_表¥テーブルスクレイピング」ライブラリにてスクレイピング対象のテーブルがDL要素で構成される場合、DL要素配下のLI要素の値のみ読み取られ、DT要素やDD要素の値が読み取られない。 | <p>「23_ブラウザ関連¥05_表¥テーブルスクレイピング」ライブラリにてスクレイピング対象のテーブルがDL要素で構成される場合、DL要素配下のDT要素とDD要素の値も読み取れるよう修正しました。</p> <p>なお、ブラウザ拡張機能をご利用のユーザーは、本対処内容を反映するためにVer.7.6.0に対応したブラウザ拡張機能の導入が必要となります。</p> <p>具体的なブラウザ拡張機能導入方法は「Chrome拡張機能インストールマニュアル」 (WinActor_Chrome_Agent_Installation_Manual.pdf)、または、「Firefox拡張機能インストールマニュアル」 (WinActor_Firefox_Agent_Installation_Manual.pdf)をご参照ください。</p> |

| | | | |
|----|-------------|---|--|
| 7 | ライブラリ | ブラウザ操作にWebDriverを使用する設定にした状態で、ブラウザ操作系ライブラリのプロパティ画面を開いた後、ライブラリパレットから任意のライブラリをフローチャート上にドラッグ&ドロップしてからプロパティ画面の「ブラウザ」ボタンをクリックすると不測のエラーが発生する。 | ブラウザ操作にWebDriverを使用する設定にした状態で、ブラウザ操作系ライブラリのプロパティ画面を開いた後、ライブラリパレットから任意のライブラリをフローチャート上にドラッグ&ドロップしてからプロパティ画面の「ブラウザ」ボタンをクリックしてもエラーとならないよう修正しました。 同様に、ブラウザ操作系ライブラリのプロパティ画面を開いた後に付箋を追加した場合、および、ノードのタブ間移動をUndo/Redoした場合にも同様の問題がありましたので合わせて修正しています。 |
| 8 | オンラインアップデート | WinActor画面下部のステータスバー右端のベル型のアイコンをクリック後に表示される更新画面にて手動更新を実施する際、サーバが不正な応答を返してダウンロードに失敗した場合にアイコンが更新中の表示のままとなる。 | 更新画面にて手動更新を実施する際、サーバが不正な応答を返してダウンロードに失敗した場合に更新失敗を示すアイコンに切り替わるよう修正しました。 |
| 9 | 自動記録 | Chromeモードで自動記録を行う際、1つもノードが生成されない状態で記録停止ボタンをクリックすると、WinActorがフリーズしてしまう。 | Chromeモードで自動記録を行う際、1つもノードが生成されない状態で記録停止ボタンをクリックしてもフリーズしてしまわないよう修正しました。 また、オプション画面の[記録]タブから「記録時にWinActorの画面を小さくする」を有効にした状態で、記録中に表示されるミニ画面から記録停止するとフリーズしてしまうことがある事象にも合わせて対応しています。 |
| 10 | ログサーバ | オプション画面の[ログサーバ]タブで「管理サーバに操作ログを送信する」がONになっている状況で手動でシナリオを実行した際に、シナリオ実行がエラーになるとWMCのイベント履歴画面で「(エラーコード:0,メッセージ=null)」と表示される。 | オプション画面の[ログサーバ]タブで「管理サーバに操作ログを送信する」がONになっている状況で手動でシナリオを実行した際に、シナリオ実行がエラーになった場合にWMCのイベント履歴画面でエラーコードとメッセージが正しく表示されるよう修正しました。 手動でシナリオを部分実行した際にも同様の問題がありましたので合わせて修正しています。 |
| 11 | ガイド機能 | ガイド利用によるシナリオ作成画面にて、Excel部品のセル位置とブラウザ部品の処理対象を選択後に、WinActorウィンドウが前面化されず最小化されたままとなる。 | ガイド利用によるシナリオ作成画面にて、Excel部品のセル位置とブラウザ部品の処理対象を選択後に、WinActorウィンドウが前面化するように修正しました。 |
| 12 | ブラウザ操作 | シナリオ情報画面のその他タブで「シナリオ実行中に修正候補用情報を収集する」をチェックした場合、実行時に収集した修正候補用情報でプロパティの要素のPathが変更されることがある。 | シナリオ情報画面のその他タブに「収集した修正候補用情報で要素のPathを変更する」を新たに追加しました。この項目にチェックがない場合（デフォルト）、情報を収集してもプロパティの要素のPathは変更されません。 |
| 13 | ブラウザ操作 | Ver.7.4より前に作成したシナリオをVer.7.5以降で開いた際、シナリオ情報の「その他」タブの「シナリオ実行中に修正候補用情報を収集する」項目のデフォルト値がチェックありとなる。 | シナリオ情報の「その他」タブの「シナリオ実行中に修正候補用情報を収集する」項目のデフォルト値がチェックなしとなるように修正しました。 |
| 14 | WSS | WSS出力可能シナリオ（.wss7）で以下のノード/ライブラリを使用したシナリオを作成して保存し、再度読み込むと、警告を検出した旨のメッセージが表示される。また、その際に一部のプロパティの値が引き継がれないことがある。 ・画像マッチング ・輪郭マッチング ・04_自動記録アクション/01_デバッグ/表の値取得（IE） ・98_構造データ関連/01_JSON/JSON形式書き込み ・98_構造データ関連/01_JSON/JSON形式読み取り ・99_外部サービス連携/02_HTTP関連/HTTP | WSS出力可能シナリオ（.wss7）で以下のノード/ライブラリのプロパティが正しく引き継がれるよう修正しました。 ・画像マッチング ・輪郭マッチング ・04_自動記録アクション/01_デバッグ/表の値取得（IE） ・98_構造データ関連/01_JSON/JSON形式書き込み ・98_構造データ関連/01_JSON/JSON形式読み取り ・99_外部サービス連携/02_HTTP関連/HTTP |
| 15 | 画像マッチング | 画像マッチングノードのマッチング画像タブで赤枠を設定した際に、ディスプレイのDPI設定が100%以外の場合、マウス操作位置タブで切り抜かれている画像が赤枠とずれてしまうことがある。 | 画像マッチングノードのマッチング画像タブで赤枠を設定した際に、ディスプレイのDPI設定が100%以外の場合でも、マウス操作位置タブで切り抜かれている画像が赤枠とずれないよう修正しました。 |

| | | | |
|----|----------|---|--|
| 16 | ガイド機能 | ガイド利用によるシナリオ作成画面にて、Excel部品の設定で「セル位置」を選択して"AA"以降のセルを選択した際に、座標がずれて取得されることがある。 | ガイド利用によるシナリオ作成画面にて、Excel部品の設定で「セル位置」を選択して"AA"以降のセルを選択した際に、正しく座標が取得できるように修正しました。 |
| 17 | ライブラリ | WebDriverでブラウザ操作するよう設定した状態で、「23_ブラウザ関連¥05_表¥テーブルスクレイピング」ライブラリ、および、「23_ブラウザ関連¥マウスイベント」ライブラリにてShadowDOM配下の要素を操作対象にした場合、シナリオ実行時にエラーとなる。 | WebDriverでブラウザ操作するよう設定した状態で、「23_ブラウザ関連¥05_表¥テーブルスクレイピング」ライブラリ、および、「23_ブラウザ関連¥マウスイベント」ライブラリにてShadowDOM配下の要素を操作対象にした場合にエラーとならないよう修正しました。 |
| 18 | OCRマッチング | Ver.7.5.0以降でOCRマッチングノードを赤枠設定(テスト実行後に設定される赤枠)がない状態で実行すると、エラーが発生する。 | OCRマッチングノードを赤枠設定(テスト実行後に設定される赤枠)がない状態で正常に実行できるように修正しました。 |
| 19 | ライブラリ | Ver.7.5.0以降でデータ一覧を更新した状態で「WinActor終了」ライブラリを実行すると、Excelの保存確認ダイアログが表示され、WinActorの終了が止まってしまう。 | データ一覧を更新した状態で「WinActor終了」ライブラリを実行したとき、「データ一覧上書き要否」の設定に従いExcelの上書きを行い、保存確認ダイアログを表示せずにWinActorが終了するように修正しました。 |
| 20 | ガイド機能 | ガイド利用によるシナリオ作成画面にて、各部品の「情報の名前」の入力欄へ変数名に使用できない文字が設定できてしまう。 | ガイド利用によるシナリオ作成画面にて、各部品の「情報の名前」の入力欄へ変数名に使用できない文字が設定された際、エラーとして赤枠を表示するよう修正しました。 |
| 21 | フローチャート | 任意のノードをタブ間で移動した後、そのノードをドラッグアンドドロップすると例外が発生することがある。 | ノードをタブ間で移動した後にドラッグアンドドロップしても例外が発生しないよう修正しました。 |
| 22 | ブラウザ拡張機能 | ブラウザ関連ライブラリの「値の取得」「テーブルスクレイピング」「表の値取得」「表の一括取得」において、Webページ上の値にノーブレイクスペースが含まれている場合、WebDriver利用時は通常のスペースに変換されるが、拡張機能利用時はノーブレイクスペースのまま出力されてしまう。 | ブラウザ関連ライブラリの「値の取得」「テーブルスクレイピング」「表の値取得」「表の一括取得」において、拡張機能利用時でもWebDriverと同様にノーブレイクスペースを通常のスペースに変換して取得できるよう修正しました。 |
| 23 | 起動 | 標準ユーザ用インストーラにおいて、インストーラ実行時とWinActor初回起動時の両方で使用許諾契約の確認が表示されることがある。 | インストーラで使用許諾を確認済みの場合、初回起動時の使用許諾確認画面を表示しないように修正しました。 |